



2022年11月9日

各位

会社名 株式会社ユーザベース  
 代表者名 代表取締役 Co-CEO 兼 CTO 稲垣 裕介  
 代表取締役 Co-CEO 佐久間 衡  
 (コード: 3966、東証グロース)  
 問合せ先 執行役員 CFO 千葉 大輔  
 (TEL: IR 専門問合せ窓口 03-4533-1999)

### 2022年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2022年11月9日の取締役会において、以下の通り、最近の業績動向を踏まえ、2022年2月9日に公表しました2022年12月期(2022年1月1日~2022年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1. 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正(2022年1月1日~2022年12月31日)

	連結 売上高	連結 EBITDA	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 19,500 ~ 20,000	百万円 1,000 ~ 1,500	百万円 400 ~ 900	百万円 400 ~ 900	百万円 -	円 銭 -
今回修正予想 (B)	18,200	1,000	300	400	500	13.55
増減額 (B-A)	△1,300 ~ △1,800	0 ~ △500	△100 ~ △600	0 ~ △500	-	-
増減率 (%)	93.3% ~ 91.0%	100.0% ~ 66.7%	75.0% ~ 33.3%	100.0% ~ 44.4%	-	-
(参考) 前期連結実績 (2021年12月期)	15,726	1,872	1,429	1,545	571	15.57

(注) EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用)

(注) 1株当たり当期純利益については、2022年12月期第3四半期累計期中平均株式数 36,891,694株で算出しています。

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2021年12月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっています。

## 2. 修正の理由

連結売上高につきましては、SPEEDA を中心とした SaaS 事業は堅調に推移しています。しかしながら、NewsPicks 事業に関しては、急激な円安進行やインフレなど外部環境の影響により、顧客の一部で出稿意欲が減退したことと、広告事業の営業・制作人員の採用・育成の遅れ等により、NewsPicks 事業の広告売上高は前回の業績予想公表時の想定から大幅な減収の見通しとなっています。また、有料課金事業においては、当第2四半期連結会計期間にヒットコンテンツが不足し、解約が新規会員獲得を上回り有料会員数が減少、その他事業の出版売上高においても、前年同等水準での大ヒット作が出ていないことや、編集者不足による刊行数の減少などによって、前回の業績予想公表時の想定から大きく減収となる見通しです。これらの理由により、連結売上高は前回公表の業績予想を下回る見込みとなっています。

一方、連結 EBITDA に関しては、主に NewsPicks 事業においてコスト削減を進めることで、前回公表予想内での着地を見込んでおります。連結営業利益については、NewsPicks 事業においてソフトウェアの資産計上範囲を見直したことで、計画以上のソフトウェアが計上された結果、ソフトウェア償却費が前回公表予想の想定を上回ったため、300 百万円での着地を見込んでいます。一方、連結経常利益においては、当社連結子会社の運営するファンドの保有株式の売却による投資有価証券売却益の計上が見込まれること等により、前回発表予想レンジ内の 400 百万円での着地見込みとなっています。また、親会社株主に帰属する当期純利益においては、2022 年 7 月 28 日付でお知らせした事業適応計画（成長発展事業適応計画）の認定に伴い、当第3四半期連結会計期間において、税務上の繰越欠損金にかかる繰延税金資産 634 百万円を追加計上したこと等により、500 百万円での着地を見込んでいます。

（注）上記の予想値は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出していますが、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上